

チュートリアル課題 ハワイに行ったせいかしら？

メタデータ	言語: 出版者: 東京女子医科大学 公開日: 2024-06-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.20780/0002000181

2019年度 Segment. 7

課 題 No.2

課題名：ハワイに行ったせいかしら？

課題作成者：膠原病リウマチ内科学

杉本 直樹



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

<課題番号> 2019-S7-T1-2

ver. 2.0

平成31年02月05日 現在

<課題名> ハワイに行ったせいかしら？

<課題作成担当教室(責任者)> 膠原病リウマチ内科学:山中 寿

<課題作成者>

膠原病リウマチ内科学

杉本 直樹

29814

<中心テーマ> リウマチ性疾患の臨床症候および診断・治療

<課題の目的>

リウマチ性疾患は、倦怠感や発熱などの全身症状のほかに、皮膚・筋骨格・心・肺・腎・神経などに病変が生じ、多彩な症状を呈する(参考資料1)。本課題では、いずれのリウマチ性疾患でも生じることの多い、関節症状(参考資料2、3)、発熱(参考資料5)について鑑別を進めることを主軸に、その他の情報から、全身性エリテマトーデスについての診断と治療を学ぶ。リウマチ性疾患の治療に用いられる薬剤はその有効性と表裏一体に副作用が大きな問題点ともなる。このような治療について、予後を含めた有効性や生じうる副作用に関する患者への情報提供は非常に重要であり、この点については、ロールプレイを通じて深く学ぶことを期待する。

<キーワード>

リウマチ性疾患、関節痛、日光過敏、発熱、全身性エリテマトーデス、ループス腎炎、副腎皮質ステロイド、免疫抑制薬

<課題シート> 7枚 (資料: 6枚)

シート1

Rさんは、26歳の女性です。2年前に希望の会社に入社し、仕事にも慣れ、最近一人暮らしを始めました。1か月ほど前から、朝起きると両手が握りにくい感じがあることに気がつきました。以前より家事をすることが増えたからだろうと思い、また、会社に着くころには気にならなくなっていたので様子を見ていましたが、次第

シート2

以下省略

朝の手の握りにくさや、手首などの痛みは、先日処方してもらった鎮痛薬を服用し、少し改善しましたが、続いていました。2週間ほどして、Rさんは、近所の内科クリニックに検査結果を聞きに行きました。先生には、「もっと詳しい検査をする必要があるので、総合病院の膠原病内科を受診してください。」と言われ、近くに

<資料・教材リスト>

以下省略

資料1:近医での検査結果

資料2:皮疹 1

資料3:皮疹 2

資料4:大学病院での検査結果

資料5:患者系球体組織所見

資料6:正常腎系球体組織所見